



いしき

学校だより第10号
鹿児島市立伊敷小学校
令和4年1月31日

よさを確かめ可能性を見出す3学期

校長 赤岩 道春

1月に入り、鹿児島市内においてもコロナウイルスによる感染者が急増している状況が続いています。そのような中、1年間のまとめの学期である3学期が始まりました。子どもたちには引き続き感染しないための取り組みの徹底を指導していきたいと思います。

コロナ以前は、当たり前のように出来ていたことが、このコロナ禍でこれまで通り出来なくなり、子どもたちにとって様々な機会が目標を立てにくい状況にあります。そんなときだからこそ始業式では、子どもたちに「目標を持つ」ことについて話をしました。オリンピックや世界的な大会で活躍する人は、夢を叶えるために一つ一つの節目で目標を設定し、一つずつその目標を達成してきています。子どもたちにも節目節目で目標を達成して、最後に自分の「夢」を叶えられる人になってほしいと話しました。伊敷小の子どもたち全員が将来、自分の「夢」を叶え、「なりたい自分になれる」ことができればと考えています。

さて、3学期は、一人ひとりが自分のよさと可能性を見いだす学期にしてほしいと思っています。伊敷小学校では、子どもたち一人ひとりがこの1年間でどう成長したか、次年度に期待することは何かを具体的に見だし、希望や目標を高く持って新たな年度に向かうようリードしていきたいと思います。

そのためには、以下の点に重点を置いて、3学期の指導を進めてまいります。

- ① 学習では、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させるため、この1年間の復習をおこなっていきます。
- ② 生活指導では、1年間の締めくくりを感謝の気持ちで終われるよう、友だちのよさやお世話になったこと、自分がみんなのために尽くしたこと等を互いに認め合う機会をもてるようにします。
- ③ 各学級や学年では、1年の出来事を振り返り、集団として成長したこと、皆で協力したこと、それによって成し遂げたことなど確認します。

このような学習や経験を通して、自分や友だちのよさをあらためて見だし確認するとともに、次学年や中学校に向けての希望や意欲を語り合える3学期にしたいと考えています。

* 2月 * 行事予定

2月 4日(金) 一日入学・入学説明会 **中止**
 河頭中入学説明会 **中止**
 12日(土) 学校薬剤師指導教室(1年)
 図書館探検(2年) **中止**
 家庭教育学級 **中止**

※ 変更の可能性もあります。

17日(木) 学校保健安全委員会 **中止**
 20日(日) ハッピーブラスコンサート
 24日(木) なわとび大会・学級PTA(上)
 25日(金) なわとび大会・学級PTA(下)
 1日(火)~5日(土) 歯みがき指導週間
 1・2・4・8日 ふれあい教育相談 **中止**
 15日(火)~19日(土) 学校ピカピカ大作戦

12月に実施した教育活動に対するアンケートより

○ 他校での持久走大会は全校で実施しているのに、伊敷小はどうして5,6年生だけなのでしょう。検討していただきたいです。

➡ 同様の意見を複数頂いております。伊敷小のこれまでの経緯や他校の状況等参考にしながら、学校の体育部を中心に検討していきます。

○ コロナ禍で昨今、まとまった授業参観等ができないが11月の初旬のようにいつでも参観にと言った状況をもっと作ってもらいたいと思います。

➡ 11月初旬に実施した授業参観は、『地域が育む「かごしまの教育」県民週間』の一環として実施しました。例年実施しているので、来年度も実施の方向で考えています。今年度は例年より多くの方が参観していただきました。来年度もぜひ参加して頂ければと思います。

○ 子どものランドセルが重たいため、ランドセルを軽くする方法を検討して欲しい。図書の本がある時、月曜日の登校、金曜日の下校が、特に重いです。

➡ 以前に比べると、学習教科(外国語活動や総合的な学習の時間等)が増えることで、子どもたちの学習用具も比例して増えているのが現状です。持って帰る教科書等については、発達段階に応じて対応していくよう共通理解を図っていきます。

○ 上靴と体育館シューズの使い分けが必要があるのか疑問があります。上靴だけでいいのではないのでしょうか。

➡ 上靴は、体育の学習には適さないので今後も使い分けていきます。上靴で体育を実施していて、怪我をした例も聞きます。安全上の問題なのでご理解ください。

番号	評価項目	とても	大体	あまり	全く
		そう思う	そう思う	思わない	思わない
		4	3	2	1
1	学校は、教育方針や教育活動を分かりやすく伝えている。 (学校だよりや学年・学級通信, HPなど)	23%	69%	7%	1%
2	学校は子どもたちに分かりやすい授業を行っている。 (授業の工夫・改善など, 個に応じた指導, 体験活動の実施)	23%	67%	9%	1%
3	学校は、継続的な音読や読書の習慣化に向けた指導に力を入れている。 (読書旬間の取組, カードの活用, 生活ノートでの見届けなど)	38%	58%	3%	1%
4	学校は、あいさつや言葉遣いの指導に力を入れている。 (日常の声掛けやたより等での啓発など)	20%	62%	15%	3%
5	学校は、子どもたちが自主的な活動の育成に力を入れている。 (係・委員会活動, ボランティア活動, 青少年赤十字活動等)	19%	65%	15%	1%
6	学校は、安全に関する指導に力を入れている。 (交通安全, 防犯, 感染症対策など)	33%	60%	7%	0%
7	学校は、なわとび運動を中心とした体力づくりを続けさせる指導に力を入れている。 (なわとび運動, 固定施設遊び, 持久走など)	28%	66%	6%	0%
8	学校は、整然とした教育環境づくりに努めている。 (学級園や一鉢の手入れ, 整理整頓・そうじの状態, 掲示物など)	29%	68%	3%	0%
9	学校は、人権意識や人権感覚を育む取組に力を入れている。 (学校だより, 校内の掲示, 人権旬間の取組など)	18%	67%	14%	1%
10	学校は、地域や保護者の方の思いや意見を聞く機会を十分に設けている。 (教育相談, 学級PTA等)	17%	69%	13%	1%

あいさつや言葉遣いの指導、自主的な活動の育成、地域や保護者の意見を聞く機会を設けることについて課題があると感じている御家庭が多いようです。あいさつや言葉遣いについては、1学期も課題として挙がっていたので、引き続き重点項目としてより強化した指導をしていきます。併せて御家庭での指導もお願いします。また、自主的な活動の育成に関しては、現在新型コロナウイルス感染症対策のため、十分な機会を設けることができていないことが要因の一つではないかと考えております。今後は、学年間の交流活動や係・委員会活動の活性化を図り育成を図っていきます。今後はこの結果を、学級PTA等の際の有意義な情報交換へつなげていただければと考えていますのでよろしくお願いします。